

令和2年3月31日

各 位

会社名 名工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 清

MUFG ESG評価の取得について

当社は、このたび株式会社三菱UFJ銀行が取り扱う、ESG評価型社債商品「ESG経営支援私募債」発行時の評価において、「特に進んでいる」との評価であるAランクを取得いたしました。

当社は、昭和16年に鉄道工事専門会社として設立されて以来、環境に優しい交通手段である鉄道線路の敷設・保守工事に一貫して携わり、その経験と技術を通じて、鉄道運行の原点である安全・安定輸送を支えています。

今回の評価では、以下の点が高く評価されました。

- (1) 「名工建設 企業憲章」において、ESGすべての領域に関する名工建設グループの方向性を明示
- (2) 環境（E）では、地球温暖化防止にむけて、GHG排出源である建設現場における省エネ型機械の導入を積極的に進めているほか、建設現場における3R活動にも積極的に取り組む
- (3) 社会（S）では、日本の大動脈である東海道新幹線、在来線などの「安全」「安定」輸送を確保することを使命として「鉄道安全方針」を策定し、軌道をメンテナンスする工事や新しい鉄道の建設を担っているほか、土木・建築・軌道の3部門による総合技術を得意とするゼネコンとして、豊かな社会の発展と災害対策に貢献
- (4) ガバナンス（G）では、行動規範として、「安全第一」「コンプライアンス」「よりよい建設物の提供」「環境保全」「社会秩序の保持」「社会とのコミュニケーション」「ゆとりと豊かさを求めて」を掲げ、方針に沿った施策を推進

※今回のESG評価は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）がサービス提供者、株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）がサポート企業となり、MURCが独自のチェック項目に基づき、ESGに対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCRとの連携で客観的な確認を実施したものです。

株式会社三菱UFJ銀行のニュースリリース

https://www.bk.mufg.jp/houjin/info/pdf/meiko_esg_seiyaku.pdf